



Bluetooth Low Energy センサーノード開発実習

受講料
無料

岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター (i-MOS)では、ものづくりとソフトウェアを融合してものづくりの現場の人材育成のために、下記により高度技術者養成講習会を開催いたします。
今回の講座は「Bluetooth Low Energyセンサーノード開発実習」です。
皆様の積極的な参加をお待ちしております。

日時

平成28年8月4日（木）～5日（金）9：00-17：00

会場

岩手県立大学地域連携棟 2F 組込みシステム実験室

対象

UNIXの基本コマンドおよびJavaScriptの基本について理解している方

講師

株式会社イワテシガ 田中 充 氏

内容

メータ、センサー等、従来はモノとして単独動作していたデバイスが、無線技術や省電力技術等の進化によってスマートフォンやインターネットに接続されるようになりつつあります。このような仕組みはIoT(Internet of Things)と呼ばれており、2020年には数百億台ものデバイスがインターネットに接続されると言われています。このIoTの主要な無線通信方式としてBLE(Bluetooth Low Energy)があり、IoTに関係したデバイスを開発する上で、その技術の理解は重要です。

当研修では、Intel Edison及びGenuino 101を用いて、BLEに対応したIoTセンサーノード開発するための基本を実践的に学びます。

Intel Edisonは、IoTでの利用を前提としているコンピューティングモジュールです。SDカードサイズでありながらも、WiFi/BLEの通信機能、4GBのフラッシュメモリを搭載しています。

Genuino 101は、本年3月に発売されたマイコンボードであり、Intel Curieとジャイロセンサーを搭載しています。GenuinoはArduinoの新しいブランド名であり、Genuino101は、Arduinoの開発環境を用いてBLEの制御ができます。

研修では以下の内容を実施します。

- ・ Bluetooth Low Energyの基本
- ・ Arduinoプログラミング入門
- ・ Genuino 101によるBluetooth Low Energy通信制御
- ・ Intel Edisonの開発環境
- ・ Intel EdisonによるBluetooth Low Energy通信制御
- ・ BLEセンサーノードの開発

定員

10名

申込期限

平成28年8月2日（火）17：00

持ち物

筆記用具 ※USBメモリを持参いただくと作成したプログラムを持ち帰ることができます。

申込方法

・ 必要事項①～⑥をご記入いただき、E-mailにてお申込み下さい。

- ①講習会名「Bluetooth Low Energyセンサーノード開発実習」
 - ②会社名・学校名③所属④氏名⑤メールアドレス⑥電話番号
- 申込アドレス：i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp



※受講申し込みがあった際には、必ず受付確認メールを送信しております。
2～3日経っても受付確認メールが届かない場合は、下記問合せ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

QRコードからもお申込できます

問合せ先

岩手県立大学 研究・地域連携室 i-MOS事務局 上関・中野
※本講座に対するご質問は、電話またはメールにてお願いします。
TEL: 019-694-3330 E-mail: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp